

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の防災避難訓練にて法人内での災害時の対応については情報共有、見直し等行っている。 しかし、夜間帯に発生した災害については夜勤者が1人という事もあり、避難時の人手不足が考えられる。迅速な人員確保、避難に繋げる為法人内、また地域住民との協力体制を整える必要がある。	災害時、地域住民の協力が得られるよう働きかける。	運営推進会議や横町地区班長会で、災害時、当施設がどのような支援が必要となるかを具体的に説明し、協力が得られるよう話を行っていく。また、地域の消防団にも声をかけ、可能な範囲内での協力を要請していく。	12ヶ月
2			地域住民との合同避難訓練を行う。	施設にて避難訓練を行う際、近隣住民の方に声をかけ、当施設ではどのような避難が行われているのか体験していただくことにより、災害時、避難誘導等協力が必要なことを知っていただく。また、訓練後には、意見を聞く場を設け、地域との連携が強力になるように働きかけていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。